

東京消防庁消防官採用試験

資格経歴評定について

東京消防庁人事部人事課採用係

概要

1. 資格経歴評定とは
2. 評定対象となる「技能系の資格」
3. 評定対象となる「語学系の資格」
4. 評定対象となる「スポーツ・音楽の経歴」

手続き

5. 申請から評定までの流れ
 - 5-1. 受験申込時の申請方法（申請）
 - 5-2. 第一次試験当日（提出・確認）
 - 5-3. 第一次試験終了後（評定）

1. 資格経歴評定とは

評定の目的







受験者の皆さんが有している素養や消防の業務に対する適性等を客観的な指標（所持資格やスポーツ・音楽での経歴）に基づいて統一かつ公平に評価することを目的としています。



採用係

東京消防庁での資格経歴評定についてご案内をしますので、**これから受験を申し込む方、第一次試験を受験する方は、**本ご案内に沿った申請を行うようご協力お願い申し上げます。

2. 評価対象となる「技能系の資格」

運転免許 関係 	<ul style="list-style-type: none">・大型自動車免許（第一種又は第二種）・大型自動車免許（自衛隊車両に限る）・中型自動車免許（第一種又は第二種）	建築 関係 	<ul style="list-style-type: none">・電気主任技術者（第一種又は第二種）・電気工事士（第一種又は第二種）・ボイラー技士（特級、1級、2級のいずれか）・建築士（一級又は二級）
航空機 関係 	<ul style="list-style-type: none">・事業用操縦士（回転翼航空機）・航空整備士（回転翼航空機）（一等又は二等）	通信・IT 関係 	<ul style="list-style-type: none">・総合無線通信士（第一級又は第二級）・基本情報技術者・ITパスポート
船舶 関係 	<ul style="list-style-type: none">・海技士（航海）六級以上・海技士（機関）五級以上	その他 	<ul style="list-style-type: none">・司法書士・手話通訳士
医学 関係 	<ul style="list-style-type: none">・保健師、看護師、准看護師、救急救命士のいずれか		
火災予防 関係 	<ul style="list-style-type: none">・予防技術検定・危険物取扱者（甲種又は乙種第1類から第6類のいずれか）・消防設備士（甲種第1類から第5類又は特類のいずれか）・消防設備士（乙種第1類から第7類のいずれか）		



令和6年度から評価の対象となる技能系資格が増えました！

3. 評価対象となる「語学系の資格」

英語	<ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・実用英語技能検定 準1級以上 ・TOEIC 730点以上 ・TOEIC S&W 290点以上 ・TOEFL 550点（CBT 213点、iBT 79点）以上 ・国連英検 B級以上 ・IELTS 6.0以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・GTEC 650点以上 ・GTEC-LR 306点以上 ・GTEC-CTE-LR（自宅受験型）306点以上 ・CASEC（自宅受験型）750点以上 ・技術英検 準プロフェッショナル以上（工業英検 2級以上） ・日商ビジネス英検 1級 ・ケンブリッジ英検（FCE,CAE/CPE）
フランス語	<ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・実用フランス語技能検定 準1級以上 ・DELF/DALF B2以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・フランス語能力認定試験（TEF）541点以上 ・TCF 400点以上 ・TCF SO 400点以上
ドイツ語	<ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・ドイツ語技能検定 準1級以上 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 B2以上 ・OSD B1以上 	中国語 <ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・中国語検定 3級以上 ・HSK 4級～6級 ・中国語コミュニケーション能力検定（TECC）450点以上
スペイン語	<ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・スペイン語技能検定 2級以上 ・DELE B2以上 ・ビジネススペイン語技能検定 2級以上 	韓国語 <ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・ハングル能力検定 準2級以上 ・韓国語能力試験（TOPIK）4級以上
イタリア語	<ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・実用イタリア語検定 準2級以上 ・PLIDAイタリア語検定 B2以上 	ロシア語 <ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・ロシア語能力検定 2級以上
ポルトガル語	<ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・国際ポルトガル語検定 中級以上 ・Celpe-Bras 中上級以上 	タイ語 <ul style="list-style-type: none"> ・全国通訳案内士（ガイド） ・実用タイ語検定 準2級以上



受験する年度の4月1日を基準として過去5年以内

に取得した資格のみ申請できます。

4. 評価対象となる「スポーツ・音楽の経歴」

評価対象となるスポーツ・音楽の経歴

以下の(1)～(3)のみが評価対象です。(1)～(3)に該当しないものは評価対象となりません。

- (1) **高校以降**のスポーツにおける**全国大会出場以上**の経歴
(受験申込時にすでに出場したもしくは出場選手登録されたもののみ。今後出場する予定のものは評価の対象となりません。)
- (2) **高校以降**の音楽活動における**全国大会金賞**の経歴
- (3) プロ選手経験



中学校以前のもの、地方大会での成績は一切評価対象となりません。
その他の表彰歴なども評価対象とはなりません。
評価対象とならないものは申請しないでください。



評価対象とならない経歴は
第二次試験の面接でPRしよう！

5. 資格経歴評定の申請から評定までの流れ

受験申込時

受験申込時



受験申込時に申請する資格・経歴を入力してください。
ここで入力しなかった資格・経歴は評定できません。
(申込期間内であれば追加や修正は可能です。)

第一次試験
当日

第一次試験当日



- ①申請した資格・経歴を証明する書類の**コピー (A4サイズ)** を提出してください。
(※提出していただいたコピーは返却しません。)
- ②提出していただいたコピーの原本となった証明書類等を確認しますので、**原本の証明書類を必ず持参**してください。
※資格の証明書類等がデジタルデータしかない場合は、A4サイズでプリントアウトしたものを提出し、原本のデータを当日確認できるようにしてください。

第一次試験
終了後

第一次試験終了後



回収したコピーを元に評定を行います。

第一次試験当日に提出していただいたコピーや持参していただいた原本に不備がある場合、**評定することができません。**
本マニュアルをよく読んで、正しく申請してください。

5 - 1. 受験申込時の申請方法（技能系資格の申請編）

受験申込時

第一次試験
当日

第一次試験
終了後

受験申込フォーム

（サンプル画面のため変更となる可能性があります。）



設問 7 **必須** 資格経歴評定で申請する技能系資格の有無について回答してください。（①～⑥まで最大6つ登録が可能です。）

申請できる資格については「資格経歴評定について（別タブが開きます）」をご確認ください。

有 無

「有」を選択すると…

設問 7 **必須** 資格経歴評定で申請する技能系資格の有無について回答してください。（①～⑥まで最大6つ登録が可能です。）

申請できる資格については「資格経歴評定について（別タブが開きます）」をご確認ください。

有 無

必須 技能系資格①を選択してください。

（選択してください）

技能系資格②を選択してください。

（選択してください）

技能系資格③を選択してください。

（選択してください）

技能系資格④を選択してください。

（選択してください）

技能系資格⑤を選択してください。

（選択してください）

技能系資格⑥を選択してください。

（選択してください）

技能系資格の有無について「有」を選択すると、**最大6つまで**資格が入力可能となります！（プルダウンから選択することにより入力してください。）
※大型自動車免許（自衛隊車両に限る）を申請する方は、中型自動車免許を選択してください。

○入力例

危険物取扱者乙種1類・4類を所持しており、他に所持している資格はない場合

技能系資格①

【火災予防関係】危険物取扱者（甲種又は乙種第1類から第6類のいずれか）

を選択してください。

資格②以降に種別の数だけ同じ資格を選択して申請する必要はありません。



第一次試験時に証明できないものは申請しないでください。

5 - 1. 受験申込時の申請方法（語学系資格の申請編）

受験申込時

第一次試験
当日

第一次試験
終了後

受験申込フォーム

（サンプル画面のため変更となる可能性があります。）



設問 8 **必須** 資格経歴評定で申請する語学系の資格の有無について選択してください。
有の場合は申請する言語を選択してください。（複数選択可）

申請できる資格については「資格経歴評定について（別タブが開きます）」をご確認ください。

無

有（英語）

有（フランス語）

「有」を選択すると…

設問 8 **必須** 資格経歴評定で申請する語学系の資格の有無について選択してください。
有の場合は申請する言語を選択してください。（複数選択可）

申請できる資格については「資格経歴評定について（別タブが開きます）」をご確認ください。

無

有（英語）

有（フランス語）

- 必須** 英語に関する資格を選択してください。（複数選択可）
- 全国通訳案内士（ガイド）
 - 実用英語技能検定 準1級以上
 - TOEIC 730点以上
 - TOEIC S&W 290点以上
 - TOEFL 550点（CBT 213点、iBT 79点）以上
 - 国連英検 B級以上
 - IELTS 6.0以上
 - GTEC 650点以上
 - GTEC-LR 306点以上
 - GTEC-CTE-LR（自宅受験型）306点以上
 - CASEC（自宅受験型）750点以上
 - 技術英検 準プロフェッショナル以上（工業英検 2級以上）
 - 日商ビジネス英検 1級
 - ケンブリッジ英検（FCE, CAE/CPE）

語学系資格の有無について「有」を選択すると、
言語ごとに資格が入力可能となります！
（チェックボックスを選択することにより入力してください。）

○入力例

英語TOEIC730点以上、中国語検定3級以上を
所持している場合

「有（英語）」と「有（中国語）」を選択し
TOEIC 730点以上
中国語検定

を選択してください。
それぞれの言語において複数選択することも可能です。



第一次試験時に証明できないものは
申請しないでください。

5 - 1. 受験申込時の申請方法（スポーツ・音楽歴の申請編）

受験申込時

第一次試験
当日

第一次試験
終了後

受験申込フォーム

（サンプル画面のため変更となる可能性があります。）



設問 9 **必須** 資格経歴評定で申請するスポーツ・音楽歴の有無について回答してください。（①～③の最大3つまで）

申請できる経歴については「資格経歴評定について（別タブが開きます）」をご確認ください。

入力の際は、資格経歴評定の対象となる経歴であることを必ず確認の上、入力してください。

有 無

「有」を選択すると…

設問 9 **必須** 資格経歴評定で申請するスポーツ・音楽歴の有無について回答してください。（①～③の最大3つまで）

申請できる経歴については「資格経歴評定について（別タブが開きます）」をご確認ください。

入力の際は、資格経歴評定の対象となる経歴であることを必ず確認の上、入力してください。

有 無

必須 資格経歴評定で申請するスポーツ・音楽の経歴①について入力してください。
例：令和〇年〇月〇日 第〇回全国〇〇選手権大会 ベスト4（高校〇年生時or〇歳時）

- (1)大会の開催日（期間）
- (2)全国大会規模であること（地方大会優勝は不可）
- (3)何年生時もしくは何歳時の大会か

の3点がわかる表記としてください。
50文字以下

文字数を確認する

スポーツ・音楽歴の有無について「有」を選択すると、**最大3つまで**成績を入力することが可能となります！（3つ以上ある場合はアピールしたいものを3つ入力してください。）

○入力例

●●というスポーツで、令和■年■月■日（◆歳の時）に
▲▲という全国大会に出場した場合

令和■年■月■日 ▲▲（大会名）出場（◆歳時）※●●

と入力してください。
スポーツ名が大会名からわからないときはスポーツ名を最後に入力してください。



第一次試験時に証明できないものは申請しないでください。
資格経歴評定の対象とならない成績は入力しないでください。

5 - 2. 第一次試験当日（提出・確認）

受験申込時

第一次試験
当日

第一次試験
終了後

第一次試験当日

第一次試験での持ち物（資格経歴評定関連）

① 資格や経歴を証明する書類（原本）

- ・ 資格であれば免許証や免状など。デジタルデータしかない場合は、原本のデータを確認できるようにしてください。
- ・ 経歴であれば大会の公式パンフレットなど。経歴の場合、インターネットの画面を出力したものは不可。



スポーツ・音楽の経歴の申請の場合、インターネットから出力したものは一律で不可としています。

② 証明する書類をA4サイズにコピーしたもの

- ・ 複数枚になっても問題ありません。
- ・ 資格の免状などは拡大する必要はありませんが、A4サイズ以上のものはA4サイズに縮小してください。
- ・ 資格の証明書類等がデジタルデータの場合、A4サイズでプリントアウトしてください。
- ・ コピーの右上に「受験番号」と「氏名」を記載してください。



※ 全国大会への出場経歴を証明するものがない場合は、
「**全国大会等出場証明書**」を学校に依頼して記載してもらってください。

→本ご案内の最終ページに掲示しています。

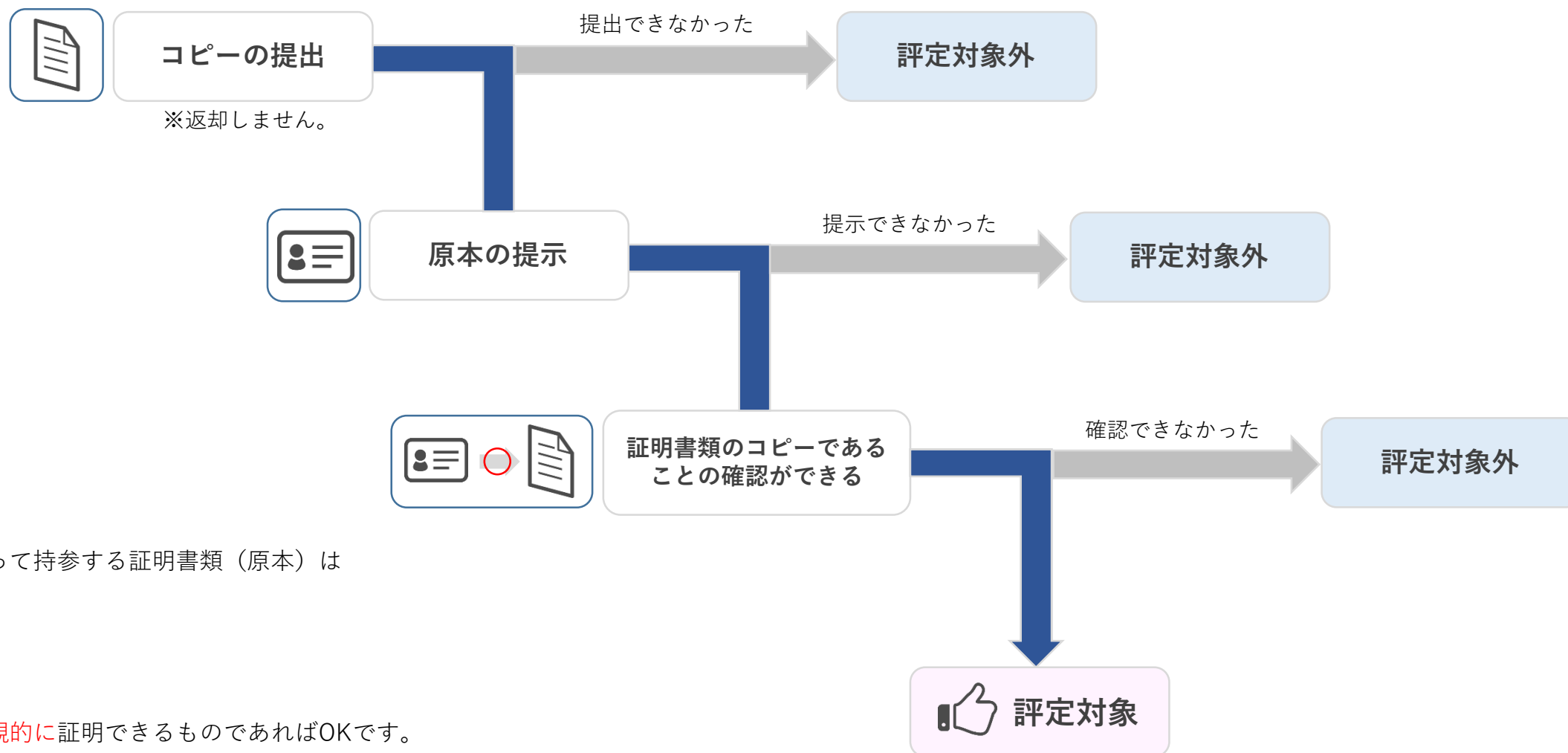
※ プロ選手経験の方は採用フリーダイヤル（0120-119-882）にご連絡ください。



上記の書類を申請した資格・経歴ごとに持参してください。

5 - 2. 第一次試験当日（提出・確認）

資格を申請した場合



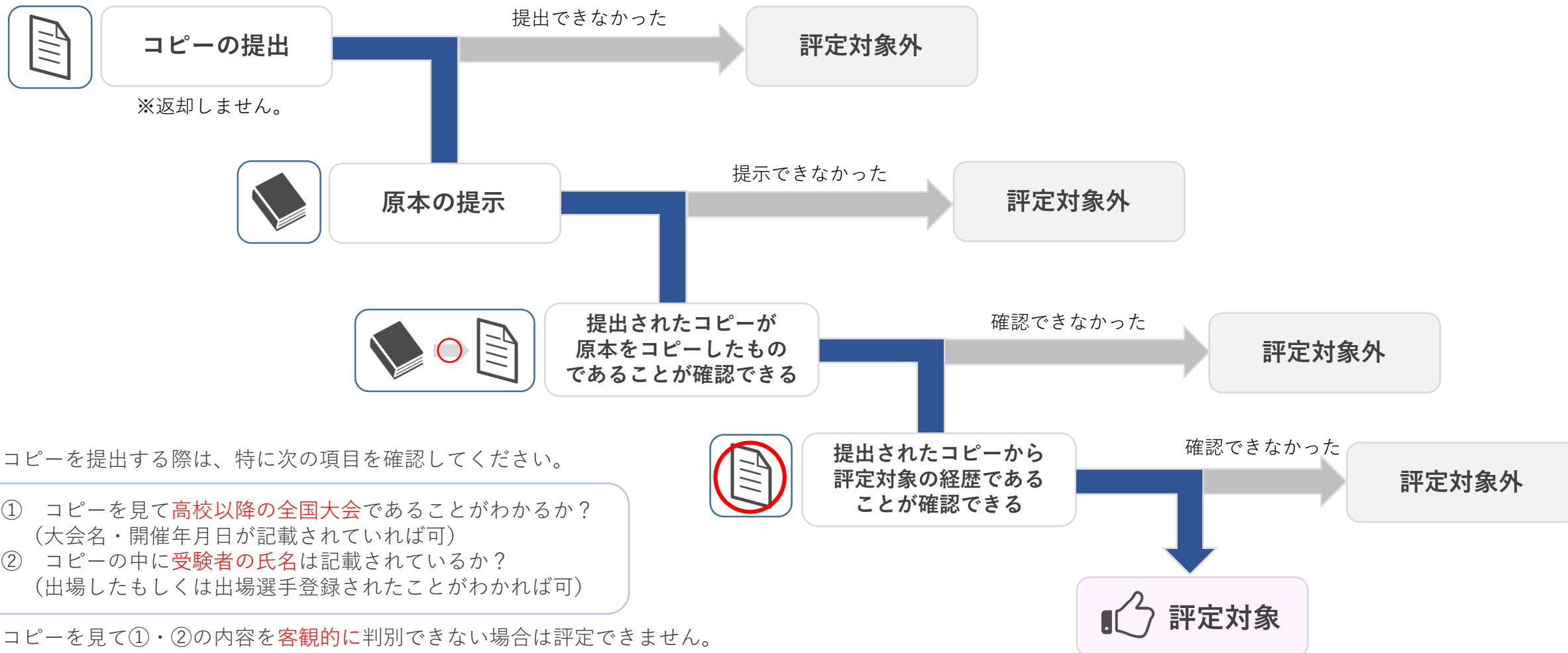
コピーをとって持参する証明書類（原本）は

- ・免許証
- ・免状
- ・認定証

といった客観的に証明できるものであればOKです。

5 - 2. 第一次試験当日 (提出・確認)

スポーツ・音楽経歴を申請した場合



5 - 3. 第一次試験終了後（評定）

受験申込時

第一次試験
当日

第一次試験
終了後

第一次試験終了後



皆さんが提出してくださった資格・経歴のコピーを元
後日、評定を行います。

前ページ、前々ページで記載のとおり、
試験当日のコピーや証明書類原本に不備があった場合、
評定の対象外となります。

評定の対象となったかどうかに関するお問い合わせには
お答えできませんのでご了承ください。

全国大会への出場を証明する書類がある場合
でもこちらの提出を推奨しています！

作成例

全国大会等出場証明書

フリガナ 氏名	トウショウ ハナコ 東消 はなこ	生年月日	平成 12 年 6 月 2 日
------------	---------------------	------	-----------------

競技名	陸上競技
大会名	第 90 回日本学生陸上競技対校選手権大会
開催年月	令和 2 年 9 月

上記の大会に選手（代表）として出場したことを証明します。

令和 3 年 5 月 1 日

団 体 名
(学 校 名) 私立 ○○○大学

代 表 者 名
(校長又は学長名) 消防 太郎

公印

作成上の注意事項

- ・高校以降の全国規模で行われるスポーツ大会または音楽コンクールについて作成してください。
- ・この証明書と同内容が記載されていれば様式は問いません。